

Oodohama Kannon Chapel

おおどはまかんのんどう

# 大戸浜観音堂

☑ 相馬郡新地町大戸浜北  
☑ 0244-62-2121 (新地町観光協会)

## 歴史 (成り立ち)

新地町として合併される以前、9つあった村の1つに大戸浜村があった。伊豆国から青砥(あおと)吉広が、家族とともに安住の地を求めてこの浜へたどり着き、息子の彦兵衛と力を合わせて土地を切り開いたと伝わる。漁師村として富み栄えるようになると、いつしか「青砥の浜」と呼ばれそれが「大戸浜」へと変化した。『風土記御用書出』(1779年)によれば、天文元年(1532)に大戸浜の漁師・隼人が漁に出た際、朽木が網にかかったので海に投げ入れた。翌日も同じように網にかかったので、それを持ち帰り、斧で割ろうとしたところ、切り口から光とともに観音様が現れた。「海中山観音寺」と名づけ堂を建てて祀ったという。昭和18年頃までは住職もいたが、戦後は摂取院へと移り、寺は姿を消した。現在、その寺域に残るのが大戸浜観音堂だ。

## 震災に まつわる物語

震災発生の際、海に近い大戸浜ではすぐに避難が呼びかけられ、菓100名の住民が防災訓練のとおり、指定避難所の大戸浜公会堂に避難した。高台から眺めていると、想定を超えた津波が押し寄せてきたため、住民たちは公会堂よりも一段高い観音堂へ移った。さらにそこでも危険と判断し、普段は通らない観音堂の裏の山道を抜けて内陸へと避難した。結果的に公会堂は、津波によって流失し、わずかながら高い位置にあった観音堂は無事だった。公会堂から奥の山道へと導き、100名の命を救ったのは「この観音様なのかもしれない」と思わせた。観音堂は急な坂の上にあるため、太平洋や沿岸一体を見渡せる。この坂を駆け上がった津波の恐ろしさを体感するためにも、ぜひ一度この景色を見て欲しい。



津波は観音堂に続く急坂を駆け上がった

## TOPICS

### 見る ① 御殿岬 戊辰戦役跡

慶応4年(1868)の戊辰戦争では、旧幕府軍側の伊達藩領と、先に新政府軍に降伏していた相馬藩との境で激しい戦いが起きた。伊達藩の松山からの一隊が海に面した断崖を背に戦ったが、装備に優れた新政府軍に御殿岬に追い込まれ27名の隊士が犠牲になった。現在、松山隊の戦士塚が今泉地区の墓地に、戦死者の墓が大戸浜地区の墓地にある。



相馬郡新地町今泉字南中 磯塩入  
0244-62-2112 (新地町観光協会)  
なし

### 見る ② 今泉薬師堂

福島県浜通り「薬師如来十二霊場」のひとつ。東光寺という寺があったが、現在は薬師堂だけが残る。こんな言い伝えがある。「その昔、泉村(今の南相馬市原町区)に泉長者という富豪がいた。悪党に襲われ、家の守り本尊の薬師如来像を抱えて、命からがら逃げ延びた。新地に落ち着いた泉長者は、僧を招いて東光寺を建て、薬師如来像を安置した。以来、この地を今泉と呼ぶようになった」



相馬郡新地町今泉字浜畑 46  
0244-62-2112 (新地町観光協会)  
10台

### 遊ぶ ③ 相馬共同火力発電株式会社 わくわくランド

相馬共同火力の新地発電所内にある“ふれあい施設”で、緑の芝生とさわやかな潮風に包まれるくつろぎの施設。館内には、発電所や電気のしくみを楽しく学べるコーナーや、子どものための遊具が沢山。多目的ホールやキッチンスペースなども無料で借りられる。発電所構内の見学や楽しいワークショップなどの催しも、随時行われているので、わくわくランドのwebサイトをチェック!



相馬郡新地町駒ヶ嶺字 今神 1-1  
0244-62-4722  
30台 10:00~16:00  
月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始  
入場無料



見る (緑)  
食べる (オレンジ)  
遊ぶ (赤)  
泊まる (紫)  
コースA (赤点線)  
コースB (青点線)  
300m

### 食べる ④ しんち地場産市場 あぐりや

地元の農家さんが毎朝入荷する新鮮市場。特産のいちじくを使った「いちじくタルト」、「しそ巻き」のほか「青南蛮味噌」などが人気。特産品詰め合わせセットも好評。旬のイチゴ、梨、リンゴなどの果物もおすすめで、特に冬から春にかけてのイチゴは午前中に売り切れることもあるので、お早めに。



相馬郡新地町小川字ソリ畑 27  
0244-62-5220 40台 (大型可)  
8:00~18:00 1/1~1/3

### 食べる ⑤ おうちカフェ 遊 YOU

新地町の元祖・一軒家カフェ。地元の主婦を中心にリピーターがたくさん訪れる。町内の最先端の情報・噂話の収集はここが一番早いかも? 火~金の日替わりランチは、野菜中心に彩り豊かでヘルシーな定食。食後は香り高い珈琲、紅茶とともに、オーナー・マダムとの団楽でまったりと。常連の主婦の方々が作る手芸品の展示販売も。



相馬郡新地町小川中畑 27-3  
0244-62-4666 8台  
11:00~17:00 日曜 月曜

### 見る ⑥ 夢海庵 鈴倭人形美術館

鈴倭夢海さんの創作する、紙桐塑、胡粉、漆、柿渋を素材にした等身大の人形や、和紙人形を羽子板やパネルに張った「倭紙絵」、和紙の押し絵「夢押絵」などを展示している小さな美術館。震災を機に浪江町から新地町に移転し、自宅兼美術館を再開した。庵主自身が迎えてくれ、家庭的な雰囲気であたたかみを感じることができる。JR常磐線駒ヶ嶺駅から徒歩4分。



相馬郡新地町駒ヶ嶺字深町 60-30  
080-5447-2042 8台  
10:00~16:00 土・日・祝日のみ 500円

# DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

## 見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
7	しらばた 白幡のいちよう	樹齢約240年、政宗伝説が残る福島県天然記念物。11月下旬が見頃	☑ 相馬郡新地町駒ヶ嶺白薄 ☎ 0244-62-4477 (新地町役場 教育総務課) ☒ なし
8	さんがんじかいづか 三貫地貝塚	百数十件の人骨を出土し、考古学上画期的な役割を果たした東北屈指の貝塚	☑ 相馬郡新地町三貫地西 ☎ 0244-62-4477 (新地町役場 教育総務課) ☒ なし
9	しんちかいづか 新地貝塚 てなみやうしんしやあと 手長明神社跡	巨人伝説の残る貝塚と手長明神伝説の神社跡。国指定史跡	☑ 相馬郡新地町小川字貝塚西 ☎ 0244-62-4477 (新地町役場 教育総務課) ☒ なし
10	おく そうせんやう 奥の相善宮 こひみねじんじや 子盾嶺神社	七不思議伝説のある大宝2年(702)創建の延喜式内社	☑ 相馬郡新地町駒ヶ嶺字大作44 ☎ 0244-62-3646 ☒ 30台

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
11	どころ ごはん処 はる	皆が驚くボリュームと、数え切れないほど豊富なメニューが自慢の店	☑ 相馬郡新地町駒ヶ嶺新町103-1 ☎ 0244-62-5311 ☒ 10台 🕒 7:00 ~ 15:00 ☎ 不定休
12	てう 手打ちそば・ こはるびより うどん 小春日和	地元の元気なお母さんたちが切り盛りする手打ちそば屋	☑ 相馬郡新地町駒ヶ嶺紙衣沢25-18 ☎ 0244-62-2995 ☒ 10台 🕒 11:00 ~ 15:00 (手打ちのためなくなり次第終了) ☎ 不定休
13	こうすいせん かね幸水産	放射能検査を実施した安全な魚介類だけを取り扱う。お惣菜も豊富	☑ 相馬郡新地町小川字ソリ畑27 ☎ 0244-62-4908 ☒ 40台 (大型可) 🕒 9:00 ~ 18:00 ☎ 1/1 ~ 1/3
14	かんこくしょくむん 韓国食品ソウル	近隣では珍しい韓国食品の専門店。来日20年になるオモロが一人で切り盛りする	☑ 相馬郡新地町小川字ソリ畑27 ☎ 080-6290-5682 ☒ 40台 (大型可) 🕒 9:00 ~ 18:00 ☎ 1/1 ~ 1/3
15	ことうしょうてん 後藤商店	大正15年創業の老舗酒店。純米吟醸酒「銘酒 鹿狼山」は辛口で飲みやすい	☑ 相馬郡新地町谷地小屋萩崎4 ☎ 0244-62-2005 ☒ 2台 (店頭前スペース) 🕒 7:10 ~ 18:30 ☎ 1/1

## 食べる

内陸の文化的スポットから巡礼地へ、観光客は減多に通らない旧国道を進むコースA。新地町住民にはお馴染みのお店が点在。B級グルメならぬ、地元の「お宝」を発掘して欲しい。わくわくランドから太平洋沿岸を辿るコースBでは、地形による津波の被害の有無を肌で感じられる。たっぷり歩いた後は、カフェで美味しいコーヒーを。

しんちっ子  
で推せん

ウォーキング  
コース

コース A	三貫地貝塚 — 700m・9分 — 白幡のいちよう — 1.4km・17分 — 夢海庵 鈴倭人形美術館 — 500m・6分 — ごはん処 はる — 1.7km・21分 — 手打ちそば・うどん 小春日和 — 1km・12分 — あぐりや・かね幸水産・韓国食品ソウル — 1.9km・23分 — 大戸浜観音堂 (巡礼地)
コース B	相馬共同火力発電株式会社 わくわくランド — 1.3km・16分 — 今泉薬師堂 — 400m・6分 — 御殿岬 戊辰戦役跡 — 2.1km・25分 — 大戸浜観音堂 (巡礼地) — 2km・25分 — 後藤商店 — 500m・6分 — おうちカフェ 遊 YOU